

公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム第30回運営委員会  
議事録（案）

- 1 日時 令和6年7月31日（水） 15時30分～17時00分
- 2 場所 オンライン会議（ZOOM）
- 3 出席者（運営委員） 南委員長、伊藤副委員長、岡本委員、小松委員、佐藤委員、高部委員  
森本委員（\*新運営委員）

4 概要

(1) 前回の議事録の確認

第29回運営委員会(オンライン)の議事録について、南委員長が資料3に沿って説明・確認した。

(2) 第1号議案：運営委員の交代について

運営委員の交代について、南委員長が資料2に沿って説明し、審議・承認した。

<新運営委員>

- ・植松 良和 氏（総務省政策統括官 統計審査官・統計品質管理推進室 参事官）
- ・森本 聡 氏（総務省統計局統計データ利活用センター センター長）

(3) 第2号議案：公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム開催企画案について  
公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム2024開催案について、南委員長が資料4に沿って説明し、議論した。

- 今年度のシンポジウムは、11月19日(火)にオンラインにて開催予定。
- チュートリアルセッションを中心に、シンポジウムのプログラムについては引き続き検討していく。

5 報告事項

(1) 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム評議員交代について

昨年12月の評議会で承認されたコンソーシアム評議員交代について、南委員長が資料5に沿って報告した。

<新評議員>

- 青木 悠樹 氏（群馬大学数理データ科学教育研究センター 教授）
- 森 信介 氏（京都大学学術情報メディアセンター 教授）

(2) 動画公開について

総務省統計局小松聖課長による昨年のシンポジウムの講演動画「調査票情報提供の動向」の公開について、南委員長がコンソーシアム公式ウェブサイトを提示し報告した。

→ 現在公開している動画も9つとなり、アーカイブも充実してきた。また今回の動画公開については、小松課長に多大なるご尽力をいただいた。

### (3) 統計関連学会連合大会について

統計関連学会連合大会企画セッション「公的統計の二次利用における最新動向」について、南委員長が資料7に沿って、プログラムについて報告した。本企画セッションは、9月4日に東京理科大学で開催予定。

### (4) 次号 NewsLetter6号(案)について

10月に発行予定の次号 NewsLetter 第6号について、南委員長が資料8に沿って報告した。

- ・今回は特集として、東大社会科学研究所の3名の先生方にインタビューした。また特集インタビューの他に、シンポジウムの案内や小松課長の動画公開、統計関連学会企画セッションの報告などコンソーシアムの今後の活動予定について報告する。また、今回からオンサイト施設の紹介を順番に行う予定。
- ・オンサイト施設紹介の初回は ROIS になる予定で、今後は他の施設についても順次紹介していく方針。オンサイトの利用者は元より、オンサイト施設の運営者側としても、お互いのオンサイト施設がどのように運営されているのか、どのような設備を持っているのかはお互いに興味がある事項だと思う。お互いの利活用を含めて NewsLetter での紹介記事を活用できればと思う。
- ・次回以降、どのオンサイト施設を紹介するかについては、統計センターや利活用センターと相談させていただきたい。この取組み（NewsLetter でのオンサイト施設紹介）の実施について問題はないか？
  - 特に何か問題になることはないと思うので、我々もぜひ協力させてもらえればと思う。

## 6 意見交換

<東大社会科学研究所(東大社研)とのワークショップについて>

- 来年2月14日に東京大学社会科学研究所と、対面もしくはハイブリッドのワークショップを開催予定。
- 公的統計の最新状況というのは、東大社研側からみても重要な情報だと思われる。また、東大社研は JSPS のデータインフラ強化事業の中核機関なので、レイアウトの標準化やメタデータの整備についてどんな議論があるのか、その議論の最新状況やデータの利活用を進めるためにどのような取り組みをしているのかといったことを議論するというのは互いに非常に有益だと思う。どのような形でセッションを組むかは、今後、東大社研の先生方と検討していく予定。
- 今回 NewsLetter のインタビューで、社会調査データと公的統計では違う世界があるというのが大変勉強になった。個人的な意見になるが、各々の報告だけでなく、パネルディスカッションとして議論する場があると有意義ではないかと感じた。
- 次回の11月の運営委員会までに具体的なプログラム案をまとめるようにする。

## 7 その他

次回運営委員会は、11月の開催を予定。

以上